

国立国語研究所学術情報リポジトリ

調査の概要

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-06-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 尾崎, 喜光 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00002917

【発表1】

調査の概要

言語行動研究部第一研究室

尾崎 喜光

0. 国立国語研究所によるこれまでの敬語調査

① 地域社会での敬語調査 調査年

- ・ 岡崎市での調査[1回目] (1953～54) → 『国研報告11 敬語と敬語意識』(1957)
- ・ “ [2回目] (1972～73) → 『国研報告77 敬語と敬語意識—剛における20年前との比較—』(1983)
- ・ 秋田県・富山県での調査 (1982～84) → 『国研報告86 社会変化と敬語行動の標準』(1986)

② 企業の中での敬語調査

- ・ 日立製作所・日鐵建材での調査 (1975～77)
→ 『国研報告73 企業の中の敬語』(1982)

③ 学校の中での敬語調査

1. 調査の企画・実施の主体

言語行動研究部第一研究室 (杉戸清樹・尾崎喜光・塚田実知代)

<研究課題>

- ・ 「現代敬語行動の研究—学校生活における敬語の研究」 (1988年度～1990年度)
- ・ 「現代敬語行動の研究—小集団内の敬語行動」 (1991年度～1992年度)

2. 調査対象者

年齢：中学校・高等学校の生徒。

地域：東京都・大阪府・山形県（東田川郡三川町）。

3. 調査期間

1989年～1992年。

4. 調査の観点

中高生の学校社会における敬語意識（意見）

中高生の学校社会における敬語行動

*詳しくは付録および各報告を参照。

5. 調査の種類

① 学校への郵送によるアンケート調査（概観調査） → データの分析の段階。

東京都：中学21校（2456人），高校25校（2222人）

大阪府：高校10校（1004人）

山形県：中学1校（339人） 総計6021人

()内は百分率

		東京中学	東京高校	大阪高校	山形中学
対象校数		21	25	10	1
対象者総数		2456	2222	1004	339
性別	男子	1285(52.3)	1157(52.1)	472(47.0)	161(47.5)
	女子	1171(47.7)	1060(47.7)	530(52.8)	178(52.5)
	不明	0(0.0)	5(0.2)	2(0.2)	0(0.0)
学年別	1年	2(0.1)	1124(50.6)	575(57.3)	126(37.2)
	2年	2450(99.8)	1090(49.1)	429(42.7)	110(32.4)
	3年	4(0.2)	8(0.4)	0(0.0)	103(30.4)
調査年		1990年		1989年	

②面接調査(事例調査) → データの最終チェックの段階。

東京都：中学3校，高校5校…1グループ6人×1校4グループ×8校=192人

大阪府：高校2校……1グループ6人×18グループ=108人

山形県：中学1校……1グループ6人×7グループ=42人 総計342人

★クラス関係・クラブ関係・委員会関係の6人1組の生徒に集ってもらい，リーグ戦方式で調査。(詳しくは尾崎1992)

	調査員α	調査員β	調査員γ
1回目…	A, B	C, D	E, F
2回目…	A, C	B, E	D, F
3回目…	D, E	A, F	B, C
4回目…	B, F	C, F	A, D
5回目…	C, F	B, D	A, E

③実況録音調査

山形県：クラブ活動，委員会，生徒総会の場면을，試行的に調査した。

6. 調査項目

①アンケート調査

- ・ふだん学校で言葉遣いが気になるか？
- ・対先生・上級生で言葉遣いが気になるか？
- ・対先生・上級生で言葉遣いが変わるか？
- ・対先生・上級生への言葉遣いで困った経験。
- ・先生・上級生から言葉遣いを注意・教示された経験。
- ・学校生活の改まった場面で言葉遣いに困った経験。
- ・学校生活で言葉遣いに気を使う場面。
- ・話す時の声の調子。
- ・「先輩」の使用。
- ・「失礼します」の使用。
- ・言葉遣いの変化。(小学校→中学校 / 中学校→高校)

- ・ 自称詞。
- ・ 対称詞。〈他者をどう呼ぶか〉
- ・ 対称詞。〈他者からどう呼ばれるか〉（東京中学・東京高校のみで調査）
- ・ 「そのとおりで」の表現。（大阪高校・山形中学で調査） *方言形式を意識した設問。
- ・ 別れの挨拶。
- ・ 身内敬語。（大阪高校のみで調査）
- ・ アクセントの使い分け意識。（大阪高校のみで調査）
- ・ クラス討論や授業での言葉遣い。[意見]
- ・ 上級生や先輩への敬語の使用。[意見]
- ・ 学校生活での敬語の必要性。[意見]
- ・ 先生や上級生に敬語を使うとよそよそしくなる。[意見]

②面接調査（おもなもの）

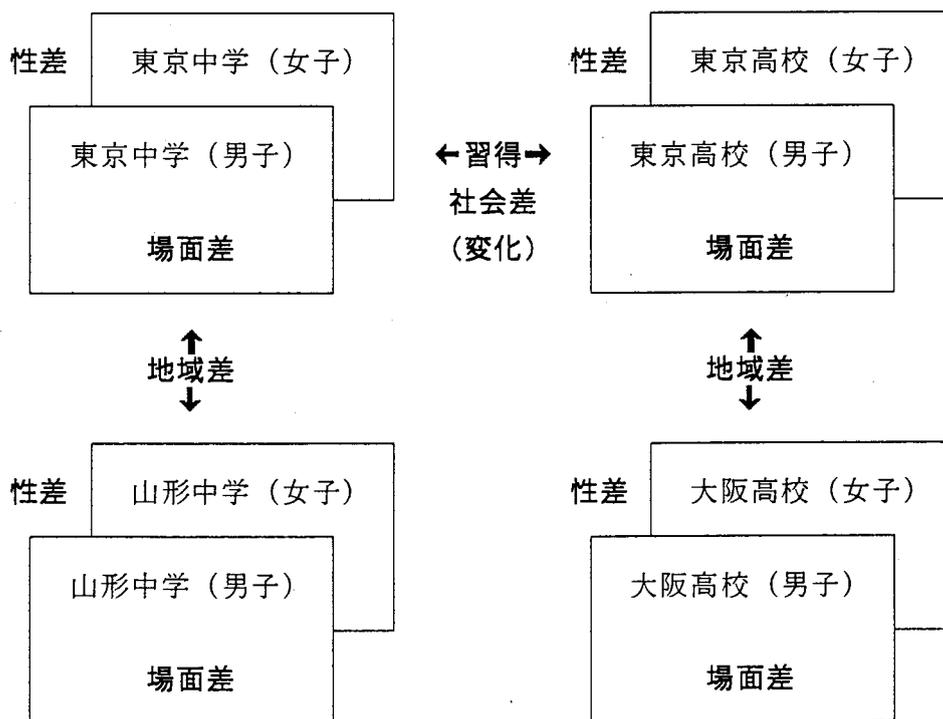
◆話し手と話し相手（と第三者）の関係による言葉の使い分け。

- ・ 「ワタシワ 行クケレドモ オマエワ 行クカ？」 「ウン、行クヨ。」
- ・ 「〇〇サン、△△サンワ 教室ニ マダ イマシタカ？」 「ウン、マダ イタヨ。」
- ・ 「先生、ウチノ母ガ先生に話ガアルト言ッテイマシタ。」

◆場面の違いによる言葉の使い分け。（公的場面か私的場面か）

- ・ 「〇〇サン、モーイチド 言ッテクダサイ。」 「ハイ、ワカリマシタ。」

7. 分析の観点



*アンケート調査の「言葉遣いの変化。（小学校→中学校 / 中学校→高校）」では、「東京高校の〈中学時代〉」と「東京中学の〈今〉」の比較により、「中学校社会における時代差」（と言っても3年間の変化だが…）を見ることも可能。

8. 既発表

- ①尾崎喜光（1992）「現代生活と方言－学校生活における方言と共通語の使い分け－」
『日本語学』11－2， pp. 100-110
- ②尾崎喜光（1995）「若者の敬語－学校生活における自称詞・対称詞の使用状況－」
『青少年問題』42－11， pp. 11-16
- ③尾崎喜光（1996）「学校の中の方言」
小林隆・篠崎晃一・大西拓一郎編『方言の現在』（明治書院）， pp. 297-313

【付記】

調査では次の各校にお世話になりました。記して感謝申し上げます。

〔東京中学〕

港区立港中学校，新宿区立四谷第一中学校，新宿区立四谷第二中学校，新宿区立牛込第三中学校，墨田区立本所中学校，江東区立南砂中学校，品川区立城南中学校，渋谷区立上原中学校，中野区立北中野中学校，豊島区立真和中学校，豊島区立駒込中学校，荒川区立荒川第九中学校，板橋区立板橋第一中学校，練馬区立谷原中学校，練馬区立光が丘第二中学校，足立区立足立第十四中学校，府中市立府中第二中学校，小金井市立小金井南中学校，保谷市立柳沢中学校，多摩市立聖が丘中学校，稲城市立稲城第四中学校。

〔東京高校〕

都立三田高校，都立小山台高校，都立蒲田高校，都立外山高校，都立広尾高校，都立鷺宮高校，都立杉並高校，都立田柄高校，都立高島高校，都立志村高校，都立白鷗高校，都立八王子東高校，都立北多摩高校，都立青梅東高校，都立秋留台高校，都立久留米西高校，都立小平西高校，都立清瀬高校，都立府中高校，都立狛江高校，都立小岩高校，都立大崎高校，都立日野台高校，早稲田実業学校，富士見高校。（早稲田実業学校は私立男子校，富士見高校は私立女子校）

〔大阪高校〕

府立東淀川高校，府立春日丘高校，府立四条畷高校，府立夕陽丘高校，府立今宮高校，府立泉北高校，府立伯太高校，府立砂川高校，関西大学附属第一高校，プール学院高校。（関西大学附属第一高校は私立男子校，プール学院高校は私立女子校）

〔山形中学〕

三川町立三川中学校。